

報道関係者各位

— 川崎市市民ミュージアム 映像のまち・かわさき連携上映 —

ゴジラ再上陸 ～「シン・ゴジラ」公開1周年記念特集～

川崎市 10大ニュースにも選ばれた「シン・ゴジラ」に加え、川崎ゆかりのゴジラ旧作も同時上映！

川崎市市民ミュージアムでは、7月8日(土)から30日(日)までの期間中計6日間、「ゴジラ再上陸 ～『シン・ゴジラ』公開1周年記念特集～」と題し、「映像のまち・かわさき」連携プログラムとして、川崎ゆかりのゴジラ旧作もあわせてご覧いただける特集上映を実施します。



TM & (c) 2016 TOHO CO., LTD.

昨年度、川崎市が実施した調査「平成28(2016)年川崎市10大ニュース」において堂々1位となった『シン・ゴジラ』の公開。市が制作に協力し、武蔵小杉が重要な舞台として描かれた本作は、多摩川河川敷など市内各地でロケが行われました。

本企画では、そんな川崎ご当地映画である『シン・ゴジラ』を、まさにバトルの舞台となった多摩川河川敷に一番近いスクリーンであり、劇中で印象的な武蔵小杉のタワーマンションも一望できる川崎市市民ミュージアムで上映。ファンにとっては市内の「聖地巡礼」もかねて楽しめる企画です。さらには、工場地帯のシーンの一部が川崎市で撮影された『ゴジラ対ヘドラ』(1971年)や、市民ミュージアムがロケ地として登場する『ゴジラVSキングギドラ』(1991年)など、ゴジラ旧作も一挙公開します。

人口150万人を突破し、いまま続々と転入者が増加している川崎市および武蔵小杉周辺。映画そのものを楽しむのはもちろん、新たな住民の方々にとって、より地域に親しみとシビックプライドを感じていただける機会になればと考えています。ぜひご掲載・ご取材賜りますようお願い申し上げます。

「ゴジラ再上陸 ～『シン・ゴジラ』公開1周年記念特集～」開催概要

【日程】2017年7月8日(土)・9日(日)・22日(土)・23日(日)・29日(土)・30日(日)

※計6日間 ※各日11:30～と14:30～の2回上映(入れ替え制)

【会場】川崎市市民ミュージアム 1F 映像ホール(定員270名)

【料金】1プログラムにつき 一般600円、大学・高校生・65歳以上500円、小中学生400円

※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料

【申込】当日会場にて観覧券をお求めください(前売り券はありません)

<上映作品(4作品)> ※詳細・スケジュールは別添のチラシをご覧ください。

- ・『ゴジラ 60周年記念デジタルリマスター版』(1954年)
- ・『ゴジラ対ヘドラ』(1971年) ★坂野義光監督追悼上映(2017年5月7日御逝去/川崎市多摩区在住)
- ・『ゴジラVSキングギドラ』(1991年)
- ・『シン・ゴジラ』(2016年) ★公開1周年当日の7月29日(土)にも上映あり!

★「映像のまち・かわさき」連携上映



映像のまち・かわさき
とは…

川崎は多数の映画館の他に、映像スタジオや日本初の映画の単科大学があり、映像制作活動が盛んです。また、市内ではドラマや映画などのロケが行われ、まさに「撮る・創る・観る」ための環境に恵まれた「映像のまち」です。これらの恵まれた映像関連資源によって営まれるさまざまな映像関連事業を核に、「映像のまち・かわさき」推進フォーラムの参加者が相互に連携し、川崎の魅力を効果的に発信することで、まちの魅力を高めることを目的としています。

★川崎市市民ミュージアムから眺める「武蔵小杉のタワーマンション」とミュージアム周辺マップ



←『シン・ゴジラ』に登場する多摩川河川敷・丸子橋地区から徒歩圏内です。

＜川崎市市民ミュージアム 映像ホール＞

2016年4月に4K対応のデジタルシネマプロジェクター、シネマサーバー、7.1chサラウンドシステムを導入。デジタル映像の上映環境の整備に加えて、スクリーンも新たに張り替え、従来のフィルム上映作品についてもより美しく迫力のある劇場鑑賞をお楽しみいただけるようリニューアルしました。縦幅3mの大スクリーンで名画をご堪能ください。



- 定員：270名（各回入れ替え制）
- 料金：一般600円、大学・高校生・65歳以上500円、小中学生400円
※未就学児・障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は無料
- チケット販売時間（前売り券はありません）
 - ・朝の販売時間は10：30～（12：30まで）※午前・午後の2回分とも販売。
 - ・昼の販売時間は13：30～（15：30まで）※午後1回分を販売。

*上記料金は特集上映により異なる場合がございます。事前にお問い合わせください。

＜川崎市市民ミュージアム 施設概要＞

多彩な表情を持つ都市、川崎。川崎市市民ミュージアムは、「都市と人間」という基本テーマを掲げて1988年11月に開館した博物館と美術館の複合文化施設です。



- 住所：〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-2（等々力緑地内）
- 開館時間：9:30～17:00（入館は16:30まで）
- 休館日
月曜日（休日の場合は開館）、祝日の翌日（土日の場合は開館）、年末年始
- 観覧料
企画展、アートギャラリー展は展覧会によって異なる。博物館展示室は無料。
*障害者手帳等をお持ちの方およびその介護者は、観覧無料。
*20名以上の団体でご利用いただく場合、割引有。

■アクセス／下記いずれもバス停「市民ミュージアム前」下車すぐ

- ・武蔵小杉駅（JR南武線、横須賀線・湘南新宿ライン、東急東横線・目黒線）よりバスで約10分
- ・武蔵溝ノ口駅（JR南武線）・溝ノ口駅（東急田園都市線・大井町線）よりバスで約20分
- ・JR川崎駅よりバスで約40分

【お問い合わせ、取材のお申込み、画像使用に関するご要望は下記までご連絡ください】

川崎市市民ミュージアム（指定管理者：アクティオ・東急コミュニティー共同事業体）
営業・広報担当 鋒山（ほこやま）・坂下・石澤
TEL: 044-754-4500 FAX: 044-754-4533 MAIL: pr_kcm@kawasaki-museum.com
HP: <http://www.kawasaki-museum.jp/>